

不壊
PTAだより
久留米高校

第83号
発行 久留米高等学校
父母教師会
編集 企画広報委員会

校訓
誠実 気配
訓練 実智 魄



校長 葉玉大作

暑い日が続きますが、保護者の皆様にはご健勝のことと存じます。

学校は、一学期の大きな行事でありました体育祭が終わり、各学年とも次の目標に向けて舵を切っているところであります。今年の体育祭は、生徒が主体的に動き、企画や練習段階から自分たちが創り出す体育祭という意識が色濃く出ていて、気迫と笑顔に満ちた中に温かみを感じ、久高の次のステージを予感させるものでした。



父母教師会会長 萩尾和孝

本年度、父母教師会会長を務めさせて頂きます。どうぞよろしくお願い致します。

高校時代は社会的自立に向け、学力や幅広い知識を身に付けるとともに、部活動や学校生活等を通じて他者と協働し、豊かな人間性を育む重要な時期です。

久留米高校においては、進路実現のための学力向上だけでなく、校訓の「誠実・叡智・気魄」の実践、そして教育の柱でもある「時を守り、場を清め、礼を正す」の実践が徹底されていると強く感

本校が目指しているものは、久高生の和を結集して自らの目標に果敢に挑戦し努力を惜しまず悔いを残さない、まさに、ラズビーの言葉にある「one for all, all for one」の実践であります。

久高生には、自分が目標に向かって懸命に頑張っている姿を見せることによって、みんなにも頑張ってもらいたいという意思を示してほしいし、自らも周りの頑張っている友の背中にも勇気づけられて目標の壁を突破する力を得てほしい。この久高精神

こそ、脈々と受け継がれたものであり、もつともつと、生徒たちの心に育てていきたいと考えます。久高生には、それだけのものを吸収する素直な心と内に秘めた頑張る力があります。

そして、このような本校での教育と共に重要な要素が家庭教育であります。生徒は自らの夢や目標を前にして、様々な悩みやプレッシャーを背負い、葛藤しながら人間的に成長していくわけですが、その一時の癒しのオアシスの場が家庭であります。子どもの成長に喜びを感じ温かく見守り、何気なく支援する寛容の心で親子のコミュニケーションを大切にしてください。また、適切な示唆を与えていただくことも必要であります。家庭教育と学校教育の両輪が益々噛み合うことで、明るく逞しい久高生が育つと確信します。保護者の皆様のさらなるご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。



じます。入学してしばらくは、その環境の変化に戸惑う事もあがるかもしれませんが、「学年が上がるにつれ、次第に考え方や取り組み方が変わり、卒業する時には立派な久高生になっている」これは卒業生の保護者等からよく聞く話です。

高校生ともなれば自立心も強くなり、干渉しすぎることなく、その距離感も様々です。子どもたちをどう見守り、どうサポートしていくのか、是非、PTA行事を通じて情報交換等をして頂

ければと思います。父母教師会では、役員・理事の皆様そして先生方のご協力のもと進路講演会や懇談会、大学視察、留学生交流会等を行っております。また今年度は、広報紙の紙面を増やしPTA行事の告知や報告、そして様々な情報提供も企画しています。

情報化の発展や社会環境の変化が著しい現在において、先生方や生徒そして保護者が情報を共有し関わりを持つことで、子どもたちの高校生活がより良きものになるように活動していきたいと思っております。本年度もPTA活動へのご協力とご参加をよろしくお願い致します。

風かおる4月、真新しい制服に身を包み、期待に胸を膨らませて入学した新一年生。しかし、噂の通り久留米高校生活は、そんなにあまいものではなかった！

もう限界か？
君たち、

毎日の課題や部活動を必死にこなし、充実した生活を送るべく、一年生はとも頑張っていますね。先生方も保護者も、そんな子どもたちを温かく見守りながら応援しています。

今回、一年生担当の先生方(丸山先生、石蔵先生、尾崎先生)にいろいろ質問をぶつけてみました。

Q1 学生の頃、勉強の合間の気分転換は何でしたか？

・本(小説、マンガ)を読んでいた。
・寝ていました。
・スポーツ！

Q2 課題と睡眠との闘いをどう乗り越えたらい？

・冷やしたおしぼりを顔にあててみる。
・コンパスを手にとって「チクツとやってみる？流血NG(笑)
・寝る。

・栄養ドリンク(〇〇打破)を飲む。飲み過ぎると体に負担が。後が大変！
・刺激の強い自薬を点してみる。

Q3 志望大学に合格した先輩方の生活面での共通点は？

・自分の生活を見据え、優先順位をつけられる生徒
・友だちが話していた良いことを、どんどん試して自分に合ったものを探せる生徒

尾崎先生



石蔵先生

Q4 毎日がんばっているけど、疲れ果てた時の気持ちのコントロールのコツはありますか？

・精神的にすくなくった時は、友だちや先生に相談して、悩みを打ち明ける。悩みを共有するだけでも、気持ちが楽になりますよ。

Q5 前髪を切りたいがらない娘にきつい一言を！

・誰も見てない！ 気にしすぎ！
・スマホの誘惑に勝てない生徒たちに速攻性をもち一言を！

・手のひらサイズで生きていくのはやめて、もっと広い世界を見よう！
・どうしてもダメな時は、停止。もしくは解約を！

丸山先生



先輩保護者より一言！



A 一年生は大変。でも日々学校に通い、勉強や部活動をやっていくと、少しずつ慣れてきます。保護者の皆さん、子どもと深く関われるのは高校生までだと思います。毎日が大切なイベントですよ。

B 毎日子どもの顔色をつかかって、不安な時期もありましたが、今は我が子を信じ、優しく見守っています。日々、子どもたちは成長しています。

C 苦しかった1年生、2年生から3年生と過すつち、親の愛情と同様、先生方の愛情を感じとれる様になります。悩み苦しむ時期も大切な時間だったなと思います。